

「地域を愛し、自分で考え、自分で行動する子ども」を育てる

コミュニティ・スクール 通信

令和3年度 第8号 12月22日

日の里学園コーディネーター 北岡 隆博



東小と西小の5年生の「セカンドスクール」

日の里学園の小中一貫教育は今年で16年目を迎えていて、3校の交流活動が、小中だけでなく、小小でも伝統的に実施されている点が大きな特色です。

今年はコロナの影響で9月末に実施予定だった合同宿泊体験学習「セカンドスクール」が延期となり、12月14日（火）～16日（木）に行われました。東小と西小の5年生たちは、グローバルアリーナで、2泊3日の様々な交流活動を行いました。

1日目は「班のオリジナル旗づくり」、2日目は「タグラグビー」と「キャンドルの集い」、3日目は「日の里オリンピック」などが行われました。写真は、班の旗づくり、タグラグビー、オリンピックの「フープくぐり」「大縄跳び」の様子です。両小学校の5年生たちは、混合班で活動を重ねる中で、親交を深め、規律や連帯感を高め合いました。



中学校の生徒会選挙「立会演説会」

中学校の新しい生徒会役員を選ぶための「立会演説会」が12月14日（火）に行われました。生徒会長には3人、女子副会長には2人、男子副会長には5人、女子書記には1人、男子書記には4人と多くの生徒が立候補し、それぞれ公約を訴えました。また、熱い応援演説も行われました。選挙結果は16日（木）に発表され、12月24日（金）に各委員会委員長とともに新役員の認証式が行われる予定です。新生徒会役員の活躍と成長に期待しています。



第2回宗像市中学生会議

第2回宗像市中学生会議が12月16日（木）にオンラインで行われ、市内の各中学校の生徒会役員代表が参加しました。日の里中からは宮崎楓子会長、佐藤光桜副会長、吉村輝生副会長が参加しました。

会議では、各校代表が生徒会の実践や「中学校の後輩に伝えたいこと」を発表した後、「地域を支え、地域から感謝される学校を目指して、私たちにできること」というテーマで協議を行いました。最後の共同宣言では、「地域と連携し清掃活動を行う」「挨拶運動などに取り組み、お年寄りにも優しい街作りをする」「地域の魅力を積極的にPRする」などが採択されました。

